

民間教育訓練機関の講師・ご担当者様向け

受講生  
募集!

# 民間教育訓練機関における 職業訓練サービスガイドライン研修

## 職業訓練でこんなお悩みありませんか？



- ◆ **P D C A サイクル**の観点で、訓練ニーズの把握、カリキュラムや教材の作成、受講者の習得度評価等の**職業訓練全体を**実施・改善していくポイントを説明します。
- ◆ 訓練運営上発生しやすい課題事例の組織的な対応策等について、**グループ討議**を行います。



### 研修の到達目標

職業訓練の運営を振り返り、自らの改善策を案出し、よりよい訓練を行う仕組みづくりに繋げていけるようにします。

皆様から高い評価をいただいています!

スタッフの意思統一を図るためにもガイドラインに沿った仕組みやマニュアルを作ろうと思います。



### New

求職者支援訓練の平成29年4月開講コースの選定から、評価要素へ追加されました。

これまで漠然と意識していたことが明確になり、カリキュラム作成や目標設定方法のヒントを見つけられました。



### 日程・会場

平成29年8月25日(金)、26日(土) 9:30~16:30

会場: 大阪支部 (関西職業能力開発促進センター)

受講料

6,000円(税込)

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

大阪支部 求職者支援第二課 TEL:06(6383)0973

HP <http://www.jeed.or.jp/location/shibu/osaka/guideline.html>

## Q1:民間教育訓練機関における職業訓練サービスガイドラインとは何ですか？

厚生労働省が策定した民間教育訓練機関における職業訓練サービスガイドラインは、「民間教育訓練機関が職業訓練サービスの質の向上を図るために取り組むべき事項を具体的に提示したものである」とあり、民間教育訓練機関が**職業訓練サービスの質の向上を図るために活用するツール**として位置づけられるものです。

## Q2:ガイドライン研修の受講対象者は誰ですか？

次のイ又はロのいずれかに該当する民間教育訓練機関において訓練を担当しようとする又は担当している方(訓練運営責任者、施設責任者、講師、就職支援担当者、事務担当者)です。

- イ 委託訓練の受託を希望する又は受託を受けている
- ロ 求職者支援訓練の認定を受けようとする又は認定を受けている



## Q3:ガイドライン研修を受けるメリットは何ですか？

職業訓練の運営を振り返り、自らの改善策を案出し、**よりよい訓練を行う仕組みづくり**に繋がっていくことができます。

委託訓練実施要領には、本研修の受講状況を踏まえた委託先機関の選定に努める旨が記載されています。また、求職者支援訓練の認定基準にガイドライン研修の受講が望ましい旨が記載されており、「**ガイドライン研修の受講及び質向上のための取り組みの実施**」が**訓練科の選定における評価要素**となっています。

## Q4:ガイドライン研修は何時間ですか？どんなことをやるのですか？

ガイドライン研修は2日間(12時間)です。ガイドラインに基づく職業訓練の運営について、講義だけではなく、**演習やグループ討議**を交えて理解を深めていきます。

## Q5:施設責任者である私はすでにこの研修を受講しました。スタッフにもこの研修を受講させた方がいいのでしょうか？

施設において様々な役割の方が研修を受講し、職業訓練サービスガイドラインについて理解していただくことで、**より円滑な訓練運営を行うための仕組み作り**が期待できます。

**ご受講いただいた多くの皆様から高い評価をいただいております！(受講者アンケートより)**

### 研修の満足度

**91%** (前年度全国平均実績)

講師の実体験を取り入れながらの講義により、共感でき、すぐに現場で活用できるような研修でした。



講義と演習がバランス良く設定されており、運営方法について体系的に学ぶことができました。

他施設の方との交流・意見交換ができ、よかった。運営に活かせる考え方や助言もありました。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
大阪支部 求職者支援第二課

〒566-0022 摂津市三島1-2-1 TEL:06(6383)0973

HP <http://www.jeed.or.jp/location/shibu/osaka/guideline.html>

詳しくは  
HPへアクセス